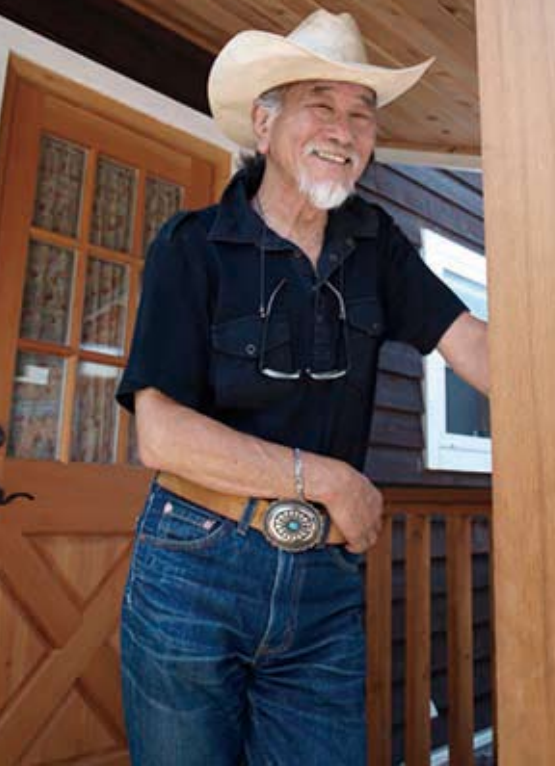


ユメがカタチになりました! vol.3

ドリホー

DREAM HOME



こだわりの多い私が 納得するわが家になりました。



JR加布里駅からほど近い閑静な住宅街に一軒ひときわ目立った外観——。梅雨明けした7月初旬の青空の下、キットハウスにてご自宅を建て替えていただいた有賀様ご夫妻のお宅へお邪魔しました。

キットハウスとの出会いは、昨年7月。新聞広告をご覧になって、二丈のモデルハウスへご主人の健(たけし)さんがいらっしゃいました。「モデルハウスを見て気に入りました。あと、代表の柏原さんと好きなモノやこだわりが合い、趣味の話などで盛り上がりしました。」その後奥様の光栄(みつえ)さんも一緒にモデルハウスに幾度かご来場され、11月に取り壊し+着工、翌年2月下旬にお引き渡しという、トントン拍子で進んで行ったそうです。

■2Fの天井窓からの明かりを楽しみながら創作のプランを練ったり、考え事をしたり、お孫さんが遊びに来た時は一緒に星を眺めたりする大切な空間。■奥様が育てたハーブを数種類ブレンドしたハーブティー。スッパリとして美味! ■奥様がお手入れしている庭。緑がまばゆい、とてもキレイなお庭でした。



以前の家は、外壁に奥様のご趣味でアイビーのツタをはわせていたので福岡西方沖地震の際に倒壊を免れたそう。ご夫妻に愛情をもって大切に育てられていたので、そのアイビーたちが恩返しをしたのでしょうか。

健さんは、その佇まいからも伺い知れるこだわりを持った方で、お話を伺っただけでも、アーチェリー・モデルガン・鉄道模型・写真(現像も!)・彫金・ドールハウスなどなど…とご趣味は多岐にわたっています。それが高じて、現在はバレエの舞台の小道具を作っているらしいそうです。「一度こだわると徹底して調べて創りますよ!」との事でした。

室内は2Fに天窗をとってあり、昼間ライトをつけなくてもとっても明るく、風も入ってきて涼しいので居心地の良さを感じました。建て替えに際してこだわったのは、「1Fを広く見せたい。ということです。階段の手摺下の柵の間を少し広くとってすっきりとさせたり、柱も1本大きいもので支えるのではなく、格子状に木を組んで隙間をあげ、スケが良くなるようにしました。他にも、床材にはこだわりましたが大手のメーカーではこの床材へのワックス施工を断られたんです。ならばと、キットハウスさんに相談したら蜜蝋ワックスを勧めてもらって解決しました。キットハウスさんは、提案してくれるし、みなさんが楽しみながら仕事をされているので、とても気持ちが良かったです。」とお褒めの言葉を頂きました。あと磁気炭波動工法(埋炭・敷炭)を施工しているので、奥様から「鼻炎だったのに気づいたら治ってた!」という、うれしいご報告も頂きました。



新しく建て替えたことによって、2人のお孫さんが「月に2~3回遊びに来るようになりましたね。元気がよくなって…」と、目尻が下がりはりっぱなし!

奥様もガーデニングやガラスの小物や手芸などご趣味が豊富。

「お互いの趣味には干渉しないんですよ〜」と言いながら、顔を見合わせてニコリと笑っていらっしゃいました。



お庭になっていたプリプリのプチトマト。おいしそうです。

興味あることがどんどん増えて、時間がいくらあっても足りない!と目を輝かせて質問に答えていただくその表情から、人生を楽しんでいる心のゆとりが伝わってきました。

イキイキと毎日を楽しく暮らす。そのきっかけに家は大きな大きな役割を果たします。その事を今回の取材で、人生の先輩である有賀様に改めて教えていただきました。



【取材ご協力】有賀様ご一家(福岡県前原市)

【設計・施工】アイランドグループ(株)キットハウス